



ニュースリリース 平成 26年 3月 25日

茨城県の理科教育推進への助成について



常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、地域の将来を担う科学技術関係人材の育成に貢献するため、茨城県との「地域経済活性化に関する包括連携協定」にもとづき、茨城県が実施する「いばらき理科教育推進事業」*のモデル校等に対し、教育資金の助成をすることとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回の助成は、当行が、お客さま、地域の復興と成長へ貢献するため取り組んでまいりました「常陽地域復興プロジェクト『絆』」の一環として、地域の小・中学生に向けた教育支援を実施するものです。

当行は、本日発表いたしました「第12次中期経営計画」を推進する中で、引き続き、茨城県とともに、地域経済の活性化に向け、さまざまな連携施策を展開してまいります。

*「科学技術創造立県いばらき」の将来を担う人材を育成するため、理科授業の質の向上、自然体験・科学的な体験の充実を通して、児童生徒の学力向上を図ることを目的に、茨城県が25年度より取り組みを進めている事業。

記

贈呈日	3月25日
贈呈対象	茨城県が実施する「平成26年度いばらき理科教育推進事業」モデル校等 ①「小学校理科教科担任制モデル校」小学校44校：各市町村1校 ②「中学校理科新教材活用モデル校」中学校5校：各事務所管内1校 ③「科学の甲子園ジュニア大会茨城県代表校」中学校1校 ・助成金は、観察・実験の充実や児童生徒の理科学力の向上を図るため、平成26年度に使用する理科備品や実験消耗品の購入などに活用いただく予定です。
助成金額	金10,000,000円
その他	・平成25年12月から平成26年1月の間、当行の預り資産商品の新規ご購入や口座開設「1件につき500円」を助成金として寄贈することとしました。

以上